

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてください。

<http://www.tepco.co.jp/kk-np/data/inside/pdf/image1.pdf>

2015年7月3日に不適合管理委員会で確認した不適合事象は、下記のとおりです。

なお、不適合管理委員会で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

1. G I グレード 0件

2. G II グレード 1件

NO.	号機等	不適合事象	原子炉安全の観点から見たグレード
1	7号機	警報発生時操作手順書において、格納容器雰囲気モニタ系制御盤に警報が発生した際の対応手順が定められていない項目(8つ)があることを確認した。当該手順書を改訂。	G III 以下

3. G III グレード 5件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	1号機	原子炉冷却材再循環ポンプモーター温度に異常を示す警報が発生し、原子炉冷却材再循環ポンプ(B)モーター空気冷却器の冷却水出口温度計に指示不良を確認した。当該計器を点検・修理。	
2	3号機	非放射性スチームドレン排水ポンプ(A)吐出圧力計に指示不良を確認した。当該計器を点検・修理。	
3	4号機	制御棒駆動系サクシオンフィルタ差圧計テスト弁にシートパスを確認した。当該弁を点検・修理。	
4	6号機	原子炉内蔵型再循環ポンプ静止型可変周波数電源装置(E)に異常を示す警報が発生し、制御系基板の1つに動作不良を確認した。当該基板を点検・修理。	
5	7号機	換気空調補機非常用冷却水系冷凍機(C)制御盤の電源接続作業時、接続誤りによる油ヒータ表示ランプの消灯を確認した。当該電源を正しい接続状態に復旧。	